

令和2年度第1回

板橋区高次脳機能障がい支援者連絡会

アンケート結果

参加者

参加者数

24 名

アンケート回答者数

21名

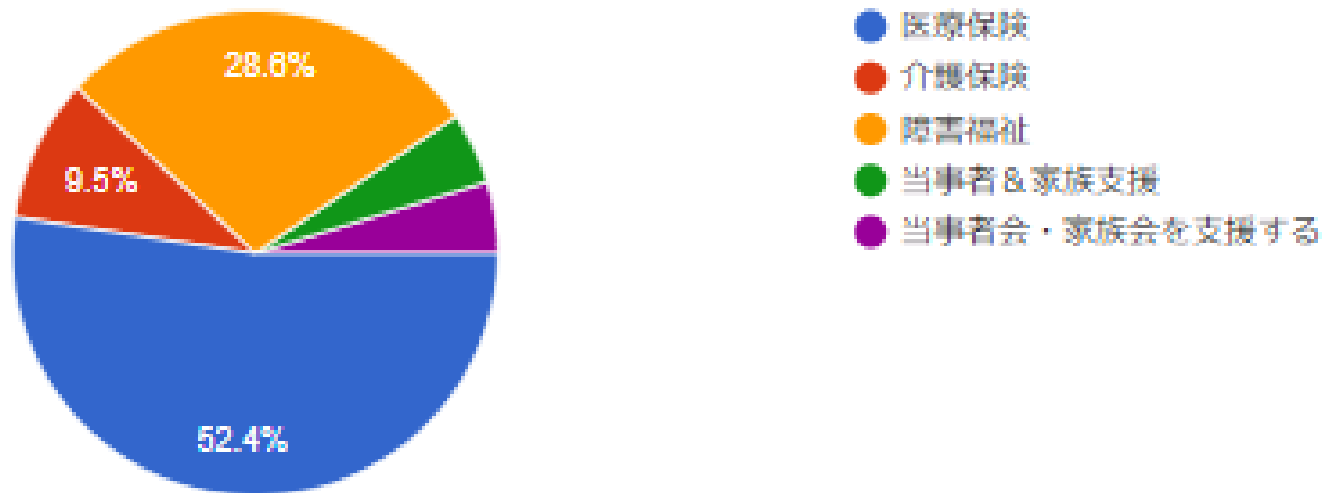
(回答率87.5%)

アンケート内容公開可能数

20名

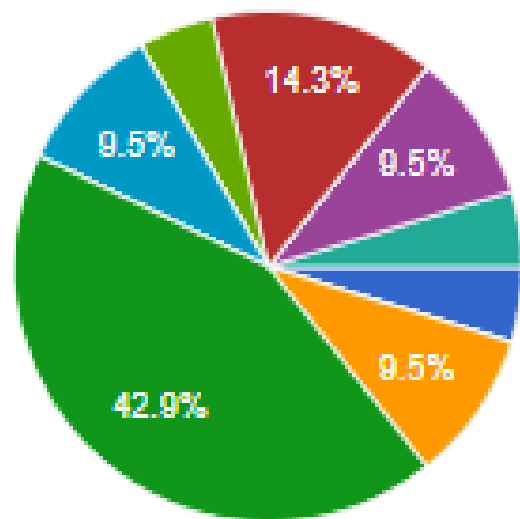
(回答率83.3%)

活動領域



オンラインで実施。5割が医療保険領域の参加。

参加者職種



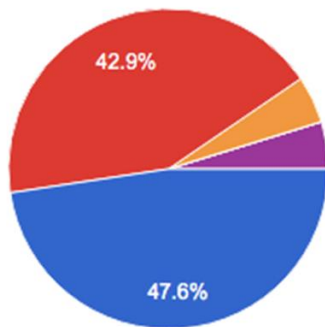
- 医師
- 看護師
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- ソーシャルワーカー
- ケアマネージャー
- 相談員
- 支援員
- 当事者及び家族
- ボランティア
- 公認心理師、臨床心理士、社会福祉士

リハビリテーションセラピスト、看護師、ソーシャルワーカー、の参加が多い。

情報交換について

情報交換について

21 件の回答



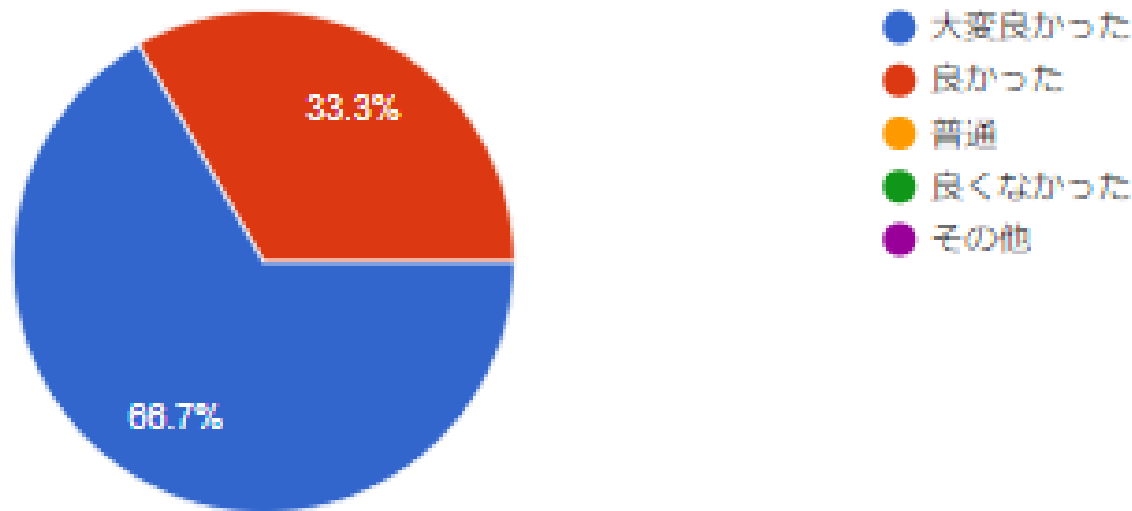
- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- 良くなかった
- スクリーンの文字が読めなかった

「皆さんのシートが見きれず、情報に追いつくことができませんでした。手元にもあると良かったかもしれません。」

「各施設で復職・就労支援を利用したい患者様がいる際に、適応の患者さん、どのような患者さんが適しているのかを簡単に条件を記載していただけたらいいなと思いました。」

9割程度の参加者が満足と回答。

発表「新型コロナウイルス感染拡大の中、情報交換が高次脳機能障害者にもたらした影響について」



感想は全員が良かったと回答した。

自由意見（今後の部会で検討したいこと、困っていること、知りたいこと、ご希望など）

- オンラインで開催ありがとうございました。参加者が減ったのがなぜだろうと思いました。
- オンライン開催であれば移動時間を省略できるため、参加がしやすく行いやすいと思いました。
- オンラインの開催、障害当事者、家族のリモート支援
- 今後も情報交換しながら色々な資源を知り、連携していきたいです。よろしくお願いします。
- 今後とも何卒宜しくお願い致します。
- ありがとうございました。
- 司会の會田先生を中心に話を振ってくださったので、オンラインではありませんが思ったよりも意思疎通・会話ができていたと思います。
- ズームミーティングの方が、質問もしやすく活発に情報共有が行われていたように思いました。

令和2年度第2回

板橋区高次脳機能障がい支援者連絡会

アンケート結果

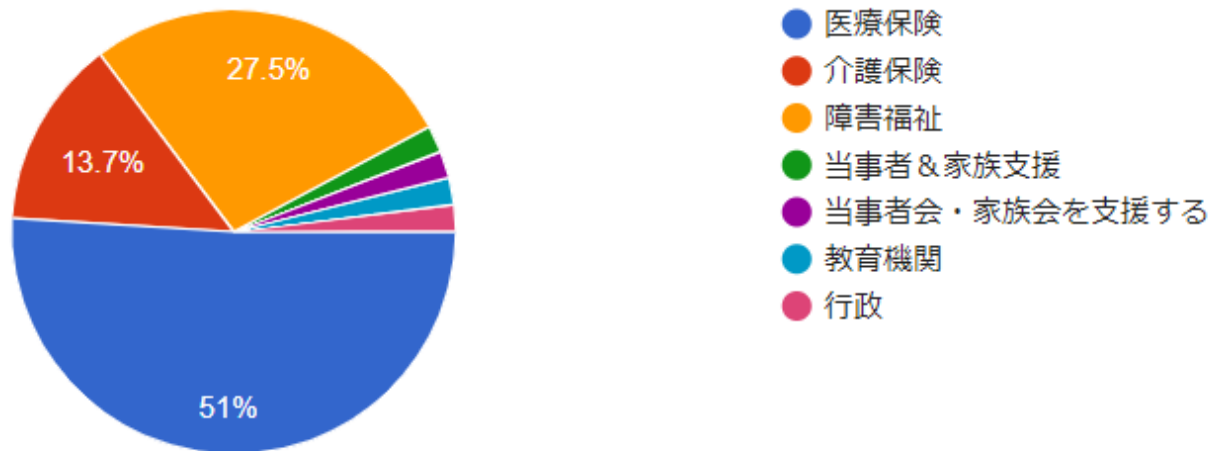
アンケートについて

アンケート回答者数	38名
-----------	-----

アンケート内容公開可能数	37名
--------------	-----

回収率

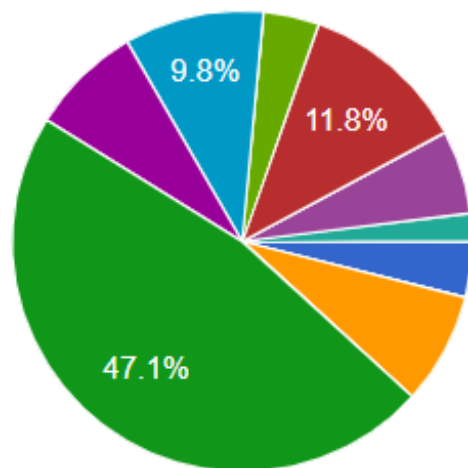
活動領域



オンラインで実施。

5割が医療保険領域、障害福祉領域が約30%。

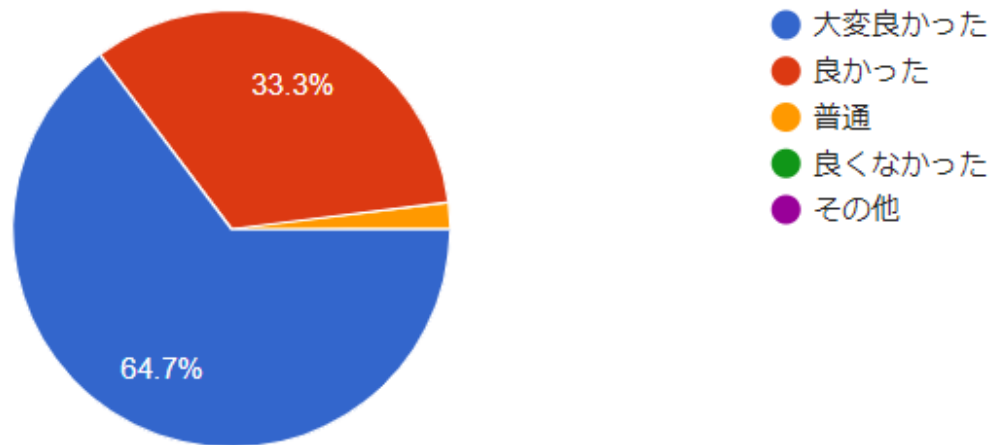
参加者職種



- 医師
- 看護師
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- ソーシャルワーカー
- ケアマネージャー
- 相談員
- 支援員
- 当事者及び家族
- ボランティア
- 公認心理師、臨床心理士、社会福祉士

作業療法士が半数近く、続いて看護師の参加が多かった。

事例紹介「多支援機関が関わり復職に至った事例」について

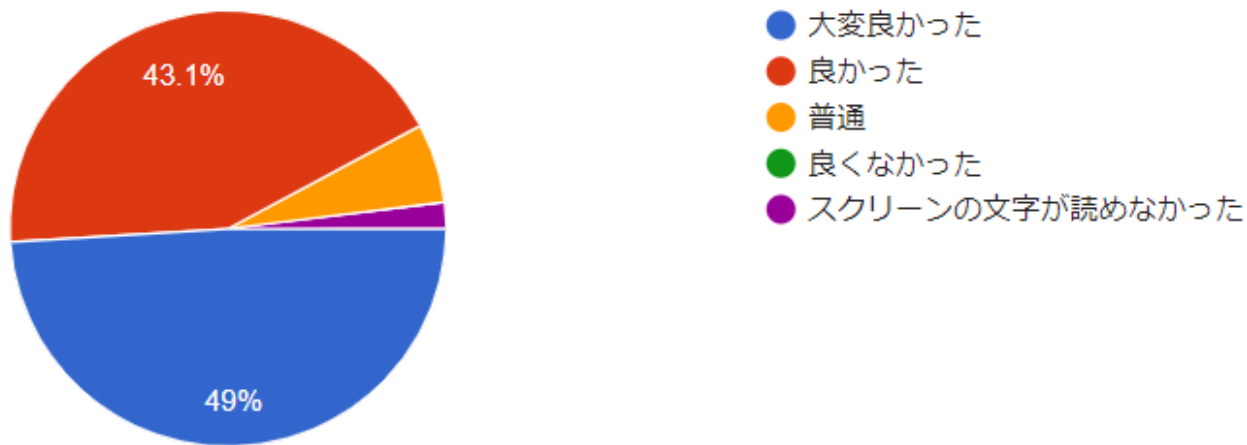


「復職に至った成功例を通して、復職に関わる具体的な多支援期間を知ることができて良かったです。」

「重度の失語の方がどのように医療から福祉へつながっていったのかが具体的に分かり大変良かったです。」

コロナ禍で多職種・他機関が関わった復職支援事例、9割程度の参加者が満足と回答した。

グループ検討について

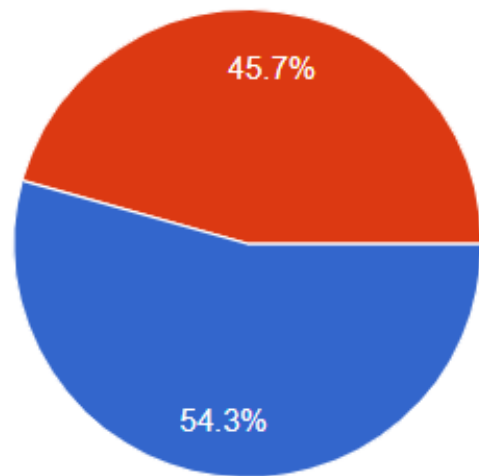


「オンラインだとボランティアな発言が少ない」

「家族の支援については、二の次になってしまいがちですが、当事者の支援と同等に行うべきだと改めて感じました。」

ブレイクアウトセッションを用いたグループ検討を行った。
90%が良かったと回答した。

各グループの発表について



- 大変良かった
- 良かった
- 普通
- 良くなかった
- その他

多職種・多支援機関・家族が関わり支援し復職へと結びついた事例について、様々な領域で活動されている、多職種での意見交換が行えた

全員が満足と回答した。

自由意見（その他今回の連絡会のご意見やご要望など）

- オンライン開催であれば移動時間を省略できるため、参加がしやすく行いやすいと思いました。
- 今後も情報交換しながら色々な資源を知り、連携していきたいです。
- ズームミーティングの方が、質問もしやすく活発に情報共有が行われていたように思いました。
- コロナ前の部会の際は顔の見える連携づくりに有効であったな、と感じました。
- 日々、新型コロナ感染者増加の発表がなされる中、この会はリモート開催だったのでゆるぎなく開催できたと思う。医療関係者の多いこの会はリモート開催でなければ今年度は一回も開催できなかったと思う。今後、新型コロナが収束するまで、板橋区地域自立支援協議会高次脳機能障がい部会としてもリモート開催できるように、板橋区に対応をお願いしたい。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

今後もアンケート内容を元に部会内容を検討していきます。

本日のアンケートへのご協力もよろしくお願いいたします。

googleドライブからの回答がおすすめです！

googleドライブからも



回答
簡単
です